

No.22-001

令和4年5月9日

新栄総合管理株式会社

アンピールケアプランセンター

認知症サポーターへの取り組みについて

新栄グループは、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指します。

新栄グループの新栄総合管理株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：木庭義昌(律明)）は、社員 54 人・管理マンションの管理人 144 人の認知症サポーターの資格取得を目指します。

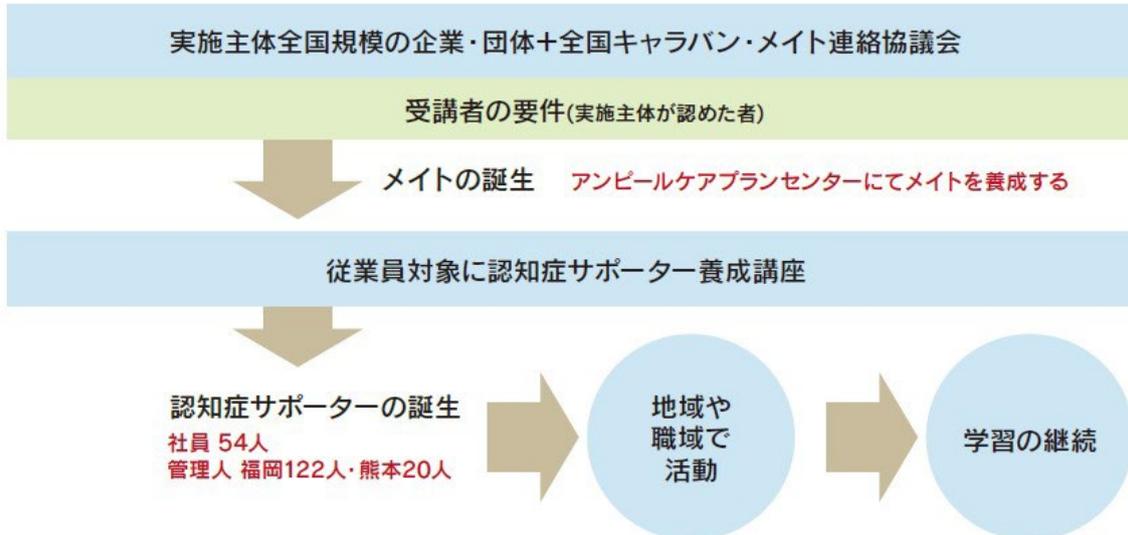
日本の高齢化率は世界に類を見ないスピードで進んでいます。高齢化が進めば認知症高齢者数も急激に増えると予想されます。

これまで福岡都市圏を中心に約 9,800 戸のアンピールマンションを供給してきた新栄グループでは、マンション住人に認知症になっても安心して暮らせるサポートを目的に、マンション管理を行う新栄総合管理株式会社の社員と管理マンションの管理人に認知症サポーターの養成講座を行い、資格取得を目指します。

その後認知症サポーターとして職場での活動と学習の継続を行ってまいります。

キャラバン・メイト講座研修

●キャラバン・メイト養成研修(企業組織内)



認知症サポーターキャラバン 特定非営利活動法人 地域共生政策自治体連携機構サイトより

キャラバン・メイトとは

キャラバン・メイトは「認知症サポーター養成講座」を企画・開催し、講師を務めます。講座開催をきっかけに、住民から相談を受けたり関係機関との連携を図ったりすることを通し、地域のリーダー役となる役割が期待されています。

キャラバン・メイトになるには、自治体または企業・職域団体が実施するキャラバン・メイト養成研修を受講する必要があります。

認知症サポーターとは

認知症サポーターは何か特別なことをする人ではありません。

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かい目で見守る「応援者」です。その上で、自分のできる範囲でサポーターとして活動しています。認知症サポーター養成講座で得た知識を生かし、近所で気になることがあればさりげなく見守る、まちなかで困っている人がいたら手助けすることも立派な活動の一つです。

<お問い合わせ先>

新栄総合管理株式会社 福岡市中央区大名2丁目11-25

担当：アンピールケアプランセンター 中島 092-721-5332